



「みる・かく・つくる」 2019ニシハラランド

校長 手代木 英明

今年の展覧会の参観者は、約1,200名でした。運動会や昨年の学芸会とともに1,200人越えは、新記録です。保護者、関係者の皆様の「西原小の子供たちに対する愛」を感じました。皆様には、作品を鑑賞していただいただけでなく、3・4年生のファッションショー「西原コレクション」に大きな声援と拍手もいただき、ありがとうございました。そして、5年生による「子供ガイド」、6年生による「西原コレクションを応援する鼓笛演奏」もよくできて、高い評価を受けました。また、展覧会の会場BGMは、音楽の時間に録音してきた西原小の子供たちの歌声と演奏でした。展覧会実行委員による会場装飾と、アートクラブや家庭科クラブの作品も展覧会に華を添えました。

西原小学校の展覧会は、単なる作品展示会ではありません。子供たちは、21世紀型能力で重視されている「創造力や表現力」をいろいろな形で表現しました。氏名カードに書かれた「制作の意図」も作品でした。学校の展覧会が終わった後は、持ち帰った作品を、部屋に飾ったり、写真で記録したり、作品について親子で語り合ったりすると、お子さんの自己肯定感が高まります。ぜひ、家庭での「ニシハラランド」も充実させてください。



活躍した子供ガイドと空間を大きく使った会場の様子



商店街を歩く「西原コレクション」と「東京オリンピックパラリンピックにつなげよう」を鑑賞している保育園児たち

健康優良努力児童・歯と口の健康努力児童表彰

12月5日（木）に、渋谷区文化総合センター大和田の伝承ホールで、健康優良努力児童・歯と口の健康努力児童の表彰がありました。

健康優良努力児童（健康で5・6年皆出席、健康増進に取り組んでいる子。）

6年 I.Yさん N.Rさん *web版学校だよりでは、イニシャル表記になります。

歯と口の健康努力児童（虫歯がなく歯並びが良く、歯磨きを丁寧にしている子。）

5年 T.Sさん N.Mさん



表彰状を持って、記念撮影。

ユニセフ募金 331,000円！

6年生は、総合的な学習の時間でユニセフについて調べ、募金活動を実施しました。12月4日～6日に校門前、7日（土）に街頭で募金を行った結果、30万円を超える募金が集まりました。早速、公益社団法人日本ユニセフ協会に送金致しました。保護者の皆様、街の皆様のご厚意に感謝いたします。

冬休みも全員タブレットを持ち帰ります。

渋谷区では、長期休業中にタブレットの全員持ち帰りを実施しています。渋谷タブレットは、海外持ち出しは禁止ですが、ドリル学習や調べ学習、お正月行事の記録や旅行記録に活用することができます。休み明けに、タブレットで撮影した写真をスクリーンに映しながらスピーチということもできます。ご協力をお願いします。



幡ヶ谷駅での募金活動